

都市計画の視点から考える オーバーツーリズム

～地域の持続可能性と観光戦略～



日時 2025年2月27日(木)
19:00～20:30

場所 Zoomウェビナーによる
オンライン開催

定員 先着200名

参加費 都市計画学会会員：無料
学生：無料
非会員：1,000円

申込方法 以下のPeatixページから
お申込みください。

<https://cpijkansaikikaku20250227.peatix.com>

申込期限 2月24日(月)



コロナ禍の収束や円安によりインバウンドを中心とした観光需要が急拡大し、様々な観光地で「オーバーツーリズム」が問題となっています。中でも、観光地や交通の混雑、観光客の振る舞いによって引き起こされる問題はメディアでも多く取り上げられ、対策が講じられていますが、果たしてそれだけで充分でしょうか。観光需要の拡大は、都市の本来の魅力、地域の生活の質、コミュニティの形を変えつつあり、応急処置的な対策でなく計画的な対応が求められています。

改善すべきオーバーツーリズムの問題の本質とは何なのでしょう。京都や海外の事例を参照しつつ、地域の持続可能性を大切に観光のあり方や必要な施策について考える講演会を開催します。



□ 講師：阿部大輔（あべ だいすけ）

龍谷大学政策学部教授。博士(工学)。1975年ホノルル生まれ。早稲田大学理工学部土木工学科卒業、東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻修士課程・博士課程修了。カタルーニャ工科大学バルセロナ建築高等院博士課程DEA取得。政策研究大学院大学、東京大学都市持続再生研究センターを経て、現職。バルセロナ自治大学客員研究員(2018~19年)。

著書に『バルセロナ旧市街の再生戦略』(2009年、学芸出版社)、共著に『コロナで都市は変わるか：欧米からの報告』、編著に『ポストオーバーツーリズム 限界を再生する観光戦略』(2020年、学芸出版社)



□ お申込みについて

- 申込には、Peatixへの登録が必要です。
- 決済方法はPeatixの定める方法に従ってください。
(クレジットカード、コンビニ/ATM、Paypal対応)
- お申込後、2月25日(火)以降に、peatixにて接続URLをお知らせいたします。
- 学会員の方も、参加費は無料ですが、Peatixでのお申込をお願いいたします。
申込後、会員番号の確認を行います。
- 本シンポジウムは「都市計画CPD」認定プログラムです。CPD認定のため、Zoom参加時は申込と同じ氏名とメールアドレスを使用してください。異なる情報をやむを得ずご利用の場合には、メールにてお問い合わせください。
- 領収書の発行についてはPeatixの定める方法に従ってください。

□ 視聴方法について

- 次のURLからソフトを事前にダウンロードしてご準備ください
https://zoom.us/download#client_4meeting
- Zoomの基本的な操作方法、通信・接続環境についても、各自でご準備いただきますよう、お願いいたします。
- 通信環境の影響で接続できない場合でも、参加料等の払戻は対応しかねます。
- 当日の動画・資料の撮影、SNSなどへの公開はお控えください。

お問い合わせ 日本都市計画学会関西支部企画委員会 cmt_plan@cpij-kansai.org

